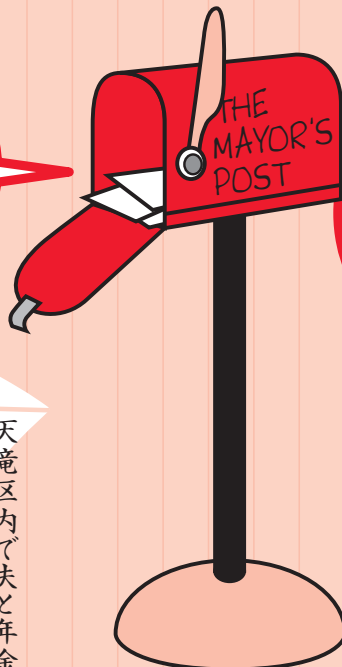


# 市長への手紙



## 小さなエコ対策を積み重ね

前号で取り上げた地球温暖化対策は、市民と行政が一体となって取り組むべきテーマ。これについてユニークな対策を実行している市民からのお便りを紹介します。(誌面の都合で内容を一部編集しています)

天竜区内で夫と年金生活を送っております。ふだん、わたしたちが生活に取り入れているやさやかな地球温暖化対策について、ご紹介したいと思います。

まず、必要でない部屋の電気は使用しないこと。夜の街灯も、家の入り口の道路にソーラー灯を6本取り付けており、これで足元は十分明るくなります。まさに太陽のお陰と感謝しております。

また、家の屋根に太陽熱温水器を備え、春、夏、秋は太陽熱でお風呂のお湯を沸かしています。山の中で、日照時間はまちなかより短いですが、不便さは感じておりません。

冬は、山林伐採で出た不用品材を大工さんや製材所からもらい受け、まきストーブの燃料にしています。煙突の周りにはステンレスのタンクを取り付け、その中で温まった

お湯をお風呂に使います。またストーブの上では、料理用のお湯を沸かしたり、魚を焼いたり、煮物をつくったりしております。

食事関係では、一日中、電気もガスも使用しません。寒さが厳しくなりますと、ストーブのそばで一日仕事をしており、とても快適です。

家庭では、どんな小さなことでも、積もり積もればエコ対策になります。参考になるかどうかはわかりませんが、こんな生活方法もあることを知っていただけだと思います。

〔浜松市のみちづくり〕をテーマに、市長への手紙を広聴広報課まで郵便、ファクス、電子メールでお願いします。字数は300字程度。匿名でも構いません。住所などは裏表紙に記載。締め切りは平成22年2月26日

※当コーナーへ寄せられた主なお手紙は次回の誌面で紹介させていただきます。なお、個別に回答はいたしません。

### 特集タイトルの由来

#### 銀色の道

(1966年発表の楽曲)

## 未来に向かって前進していこう

昭和41年(1966年)にレコード発売された「銀色の道」(塚田茂作詞、宮川泰作曲)。人気コーラスグループ、ザ・ピーナッツとダークダックスの競作で大ヒットしました。この曲から受けるメッセージは「今は厳しくとも、未来の希望に向かって前進していこう」。今号のタイトルは、そんな未来志向のイメージを浜松のみちづくりに重ねました。